

新潟大学の現状

文科省の積算校費方式 → 運営交付金, 競争的資金, 外部資金
運営交付金の獲得競争と評価 大学の貧困化
補助金, 共同研究, 受託研究では, 教育経費は目的外使用
補助金, 寄付金以外から消費税分, 間接経費が徴収される

学長の権限強化による民主的運営の崩壊

学長意向投票に職員も加えることで, 旭町支配が確立

学長による理事指名(学部破壊の人物を重用し, 執行部は学部から乖離)

部局長の学長任命(第一位の女性学部長候補者を拒否)

情勢判断力も政策力のない大学執行部

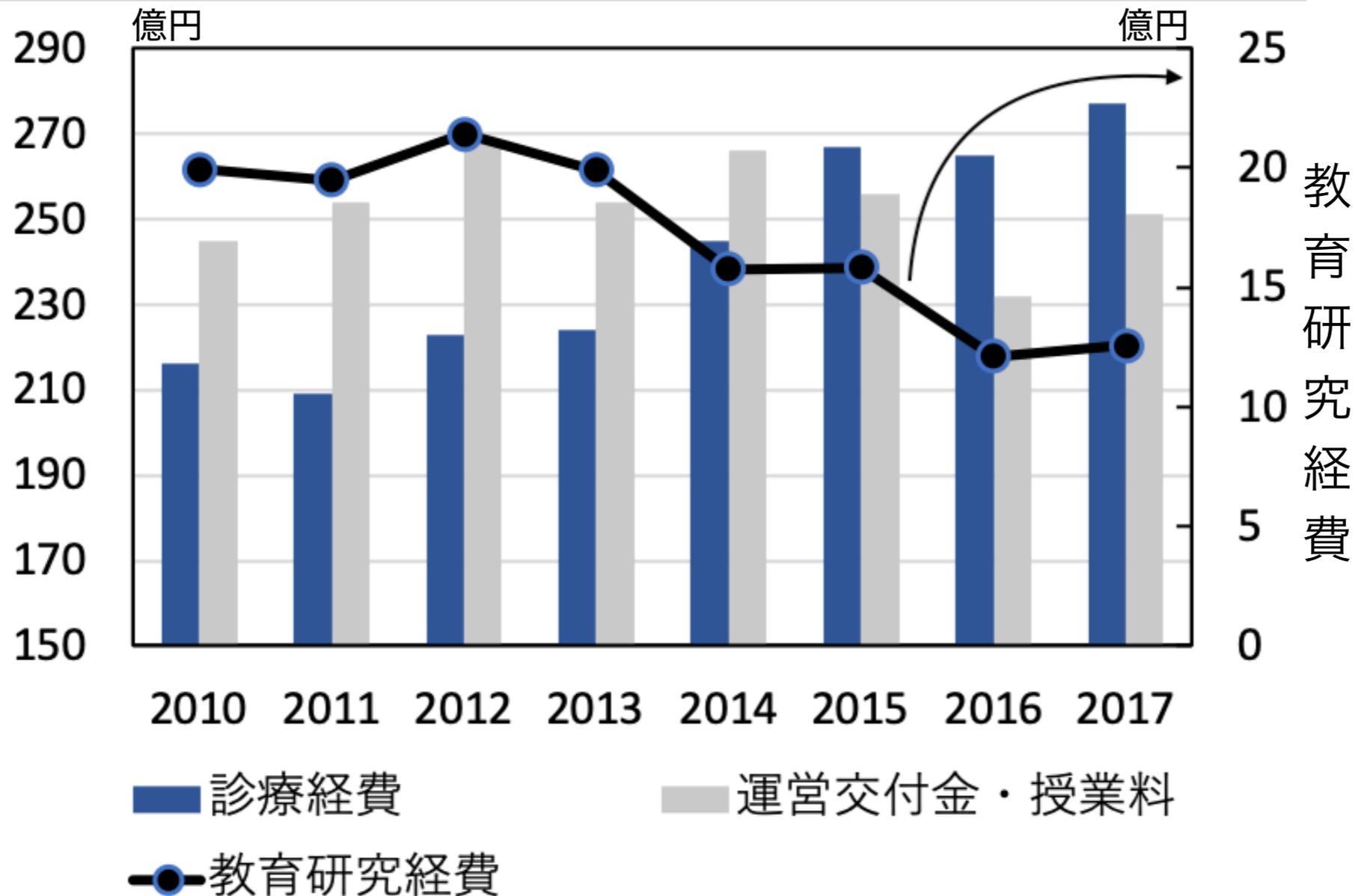
大学のみならず, 地域に与える損害は甚大.

これらは本学に限らず, 程度の差こそあれ, 全国的に見られる
以下, 具体的な図, データを示して話題提供6

話題提供1 新潟大学の財政の現状

1. 診療経費が増加，大学運営交付金・授業料は据え置かれ，競争により配分
2. 教育研究経費が低下
3. 学長の意向投票も全職員により，旭町・病院の支配が強まる。

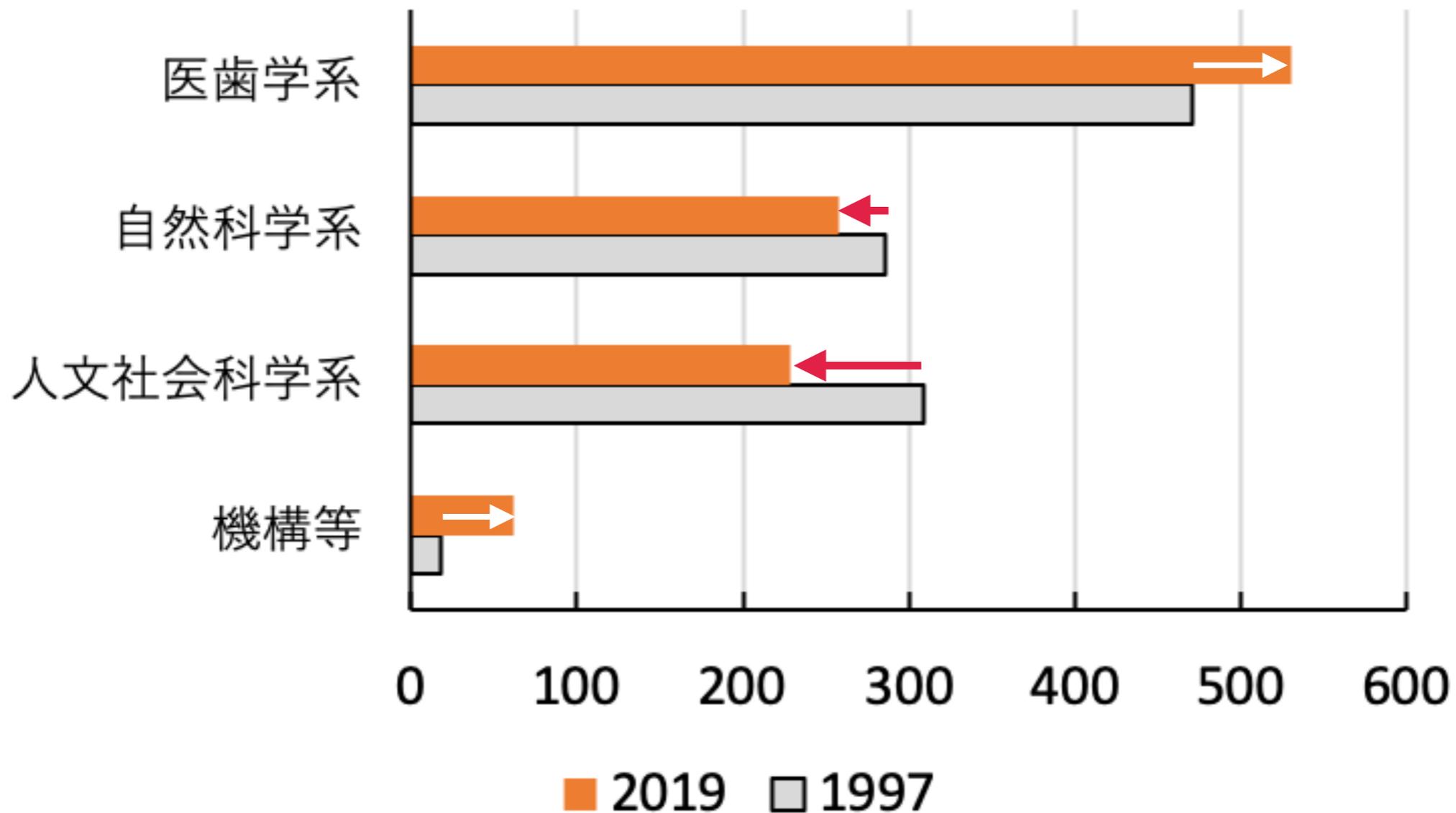
新潟大学附属病院から医歯学総合病院附属新潟大学へ



話題提供2 新潟大学の教員配置の推移

独法化前と2019年の教員数を比較すると

1. 医歯学系に手厚い教員の配置
2. 診療に関わる教員は凍結対象外
3. 自然科学・人文社会科学ともに削減が続く。
4. 理事の手足となる機構・センターの乱立で、教員増員
学生・人材育成の教員数が削減されてきた。



話題提供3 保健分野の多忙化問題

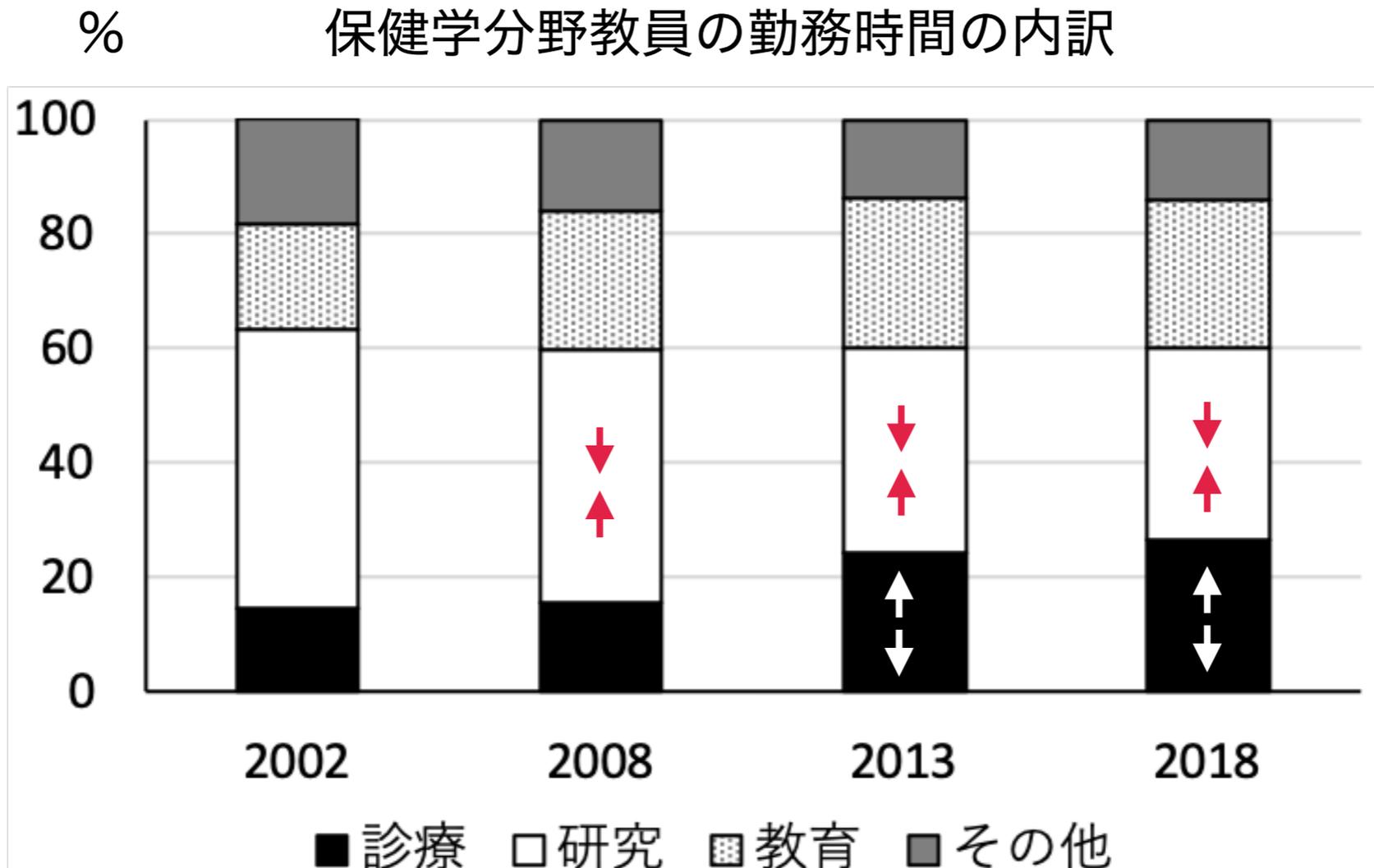
医学部の教員は幸せか？ 理学部助教研究時間60%，医学部助教30%，医局員15%

1. 診療が研究を圧迫，研究成果が上がらず

「大学教員の研究時間減る一方」(2019年7月4日朝日新聞)

2. 医学部では生え抜きが育たず，他大学からの教授の講座が増加

3. 医学生の教育に不熱心



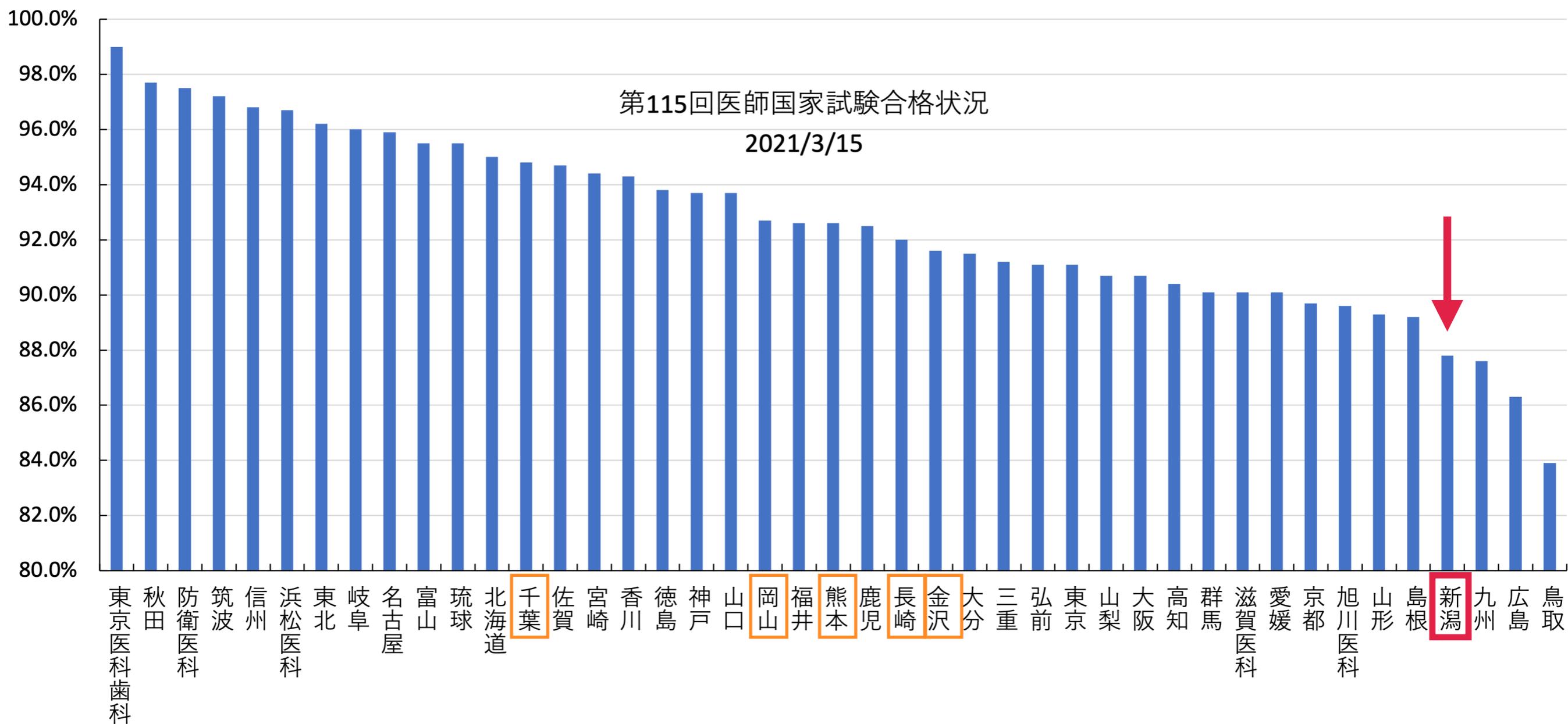
「平成30年度大学等におけるフルタイム換算データに関する調査(概要)」2019年6月26日，文部科学省.

https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/31/06/_icsFiles/afieldfile/2019/06/26/1418365_01_3_1.pdf

話題提供4 新潟大学の医師養成の現状

第115回医師国家試験合格状況

2021/3/15



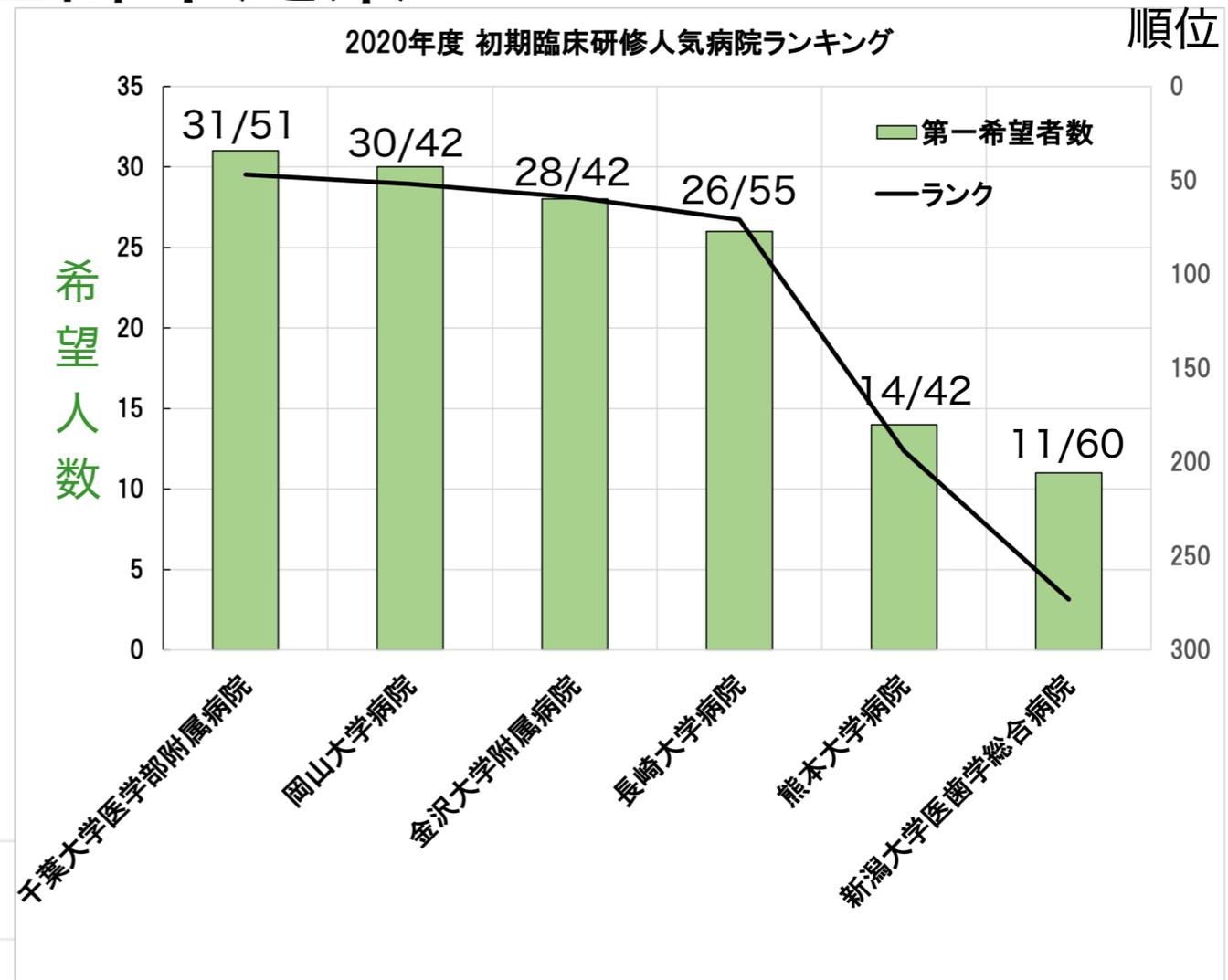
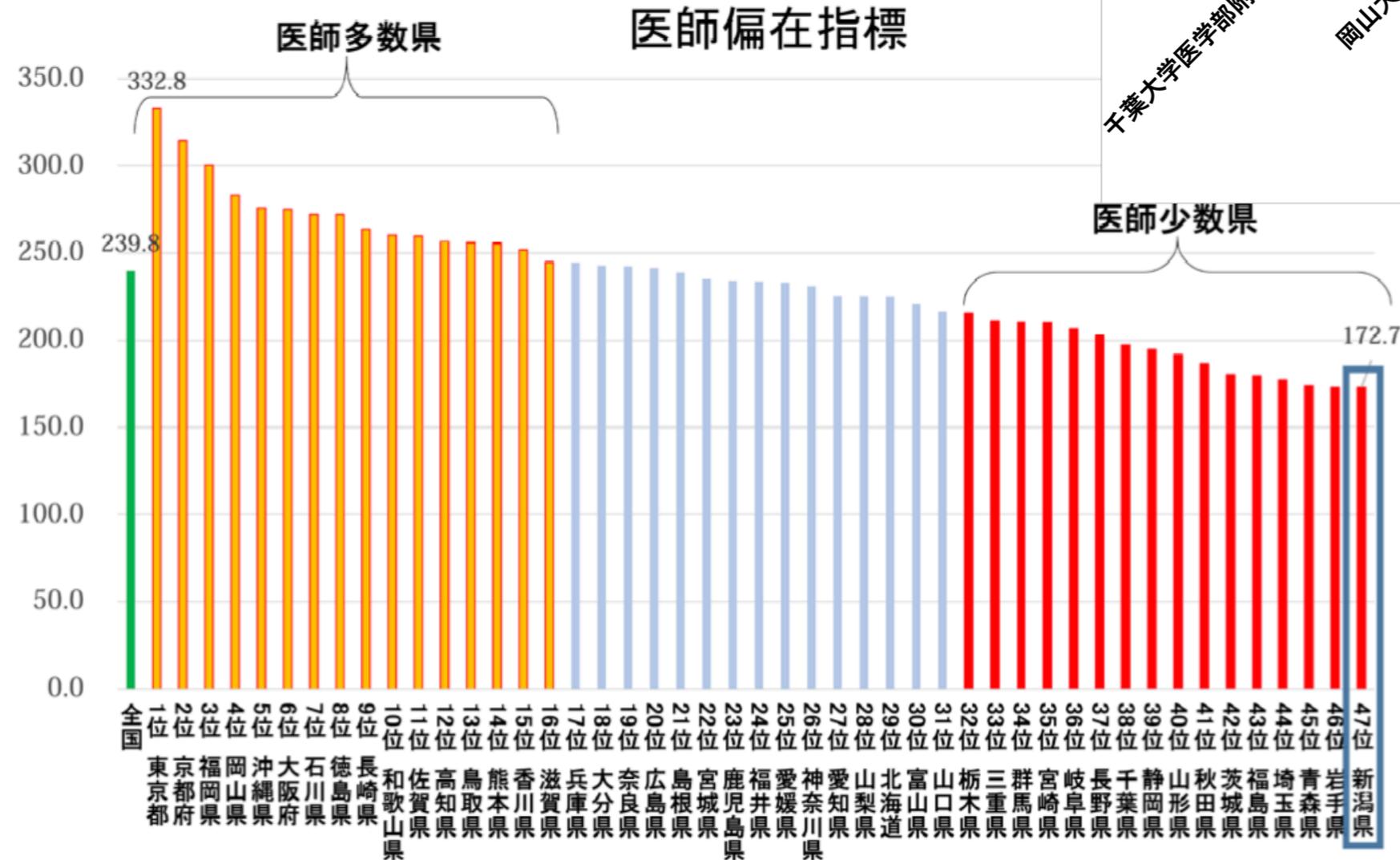
話題提供5 新潟県は医師不足県ワースト1



「医師偏在指標」 新潟県が全国最下位に

日テレNEWS24 2020年02月26日

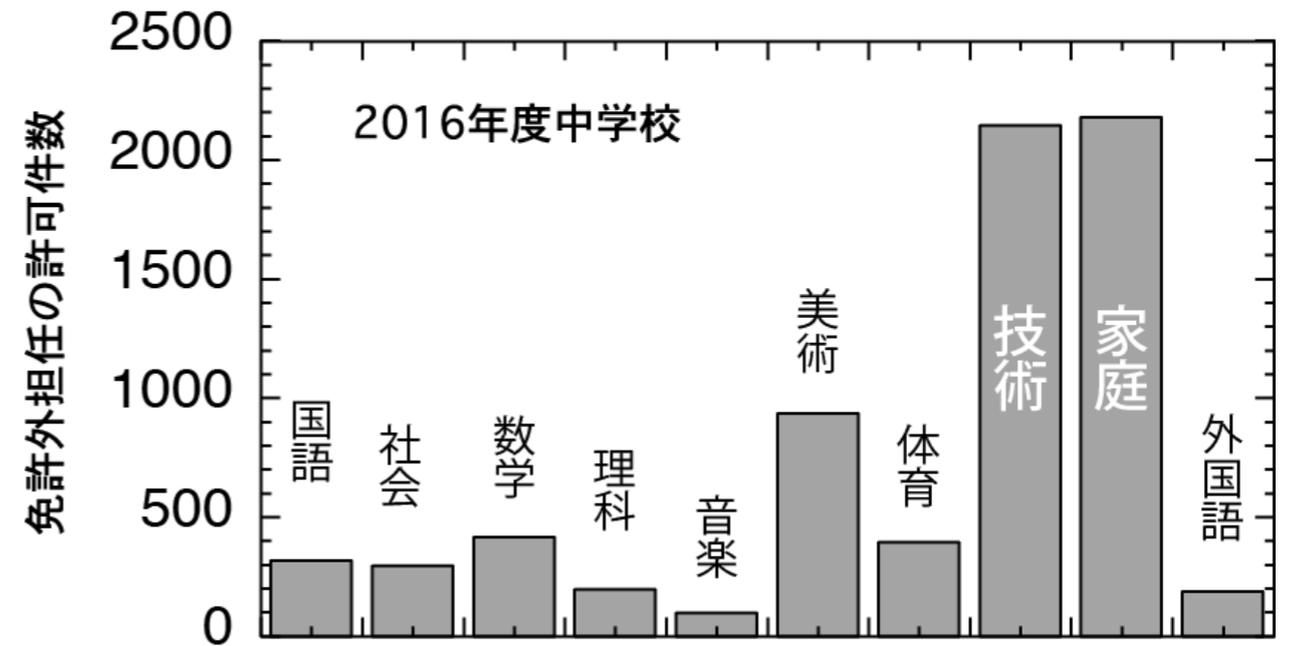
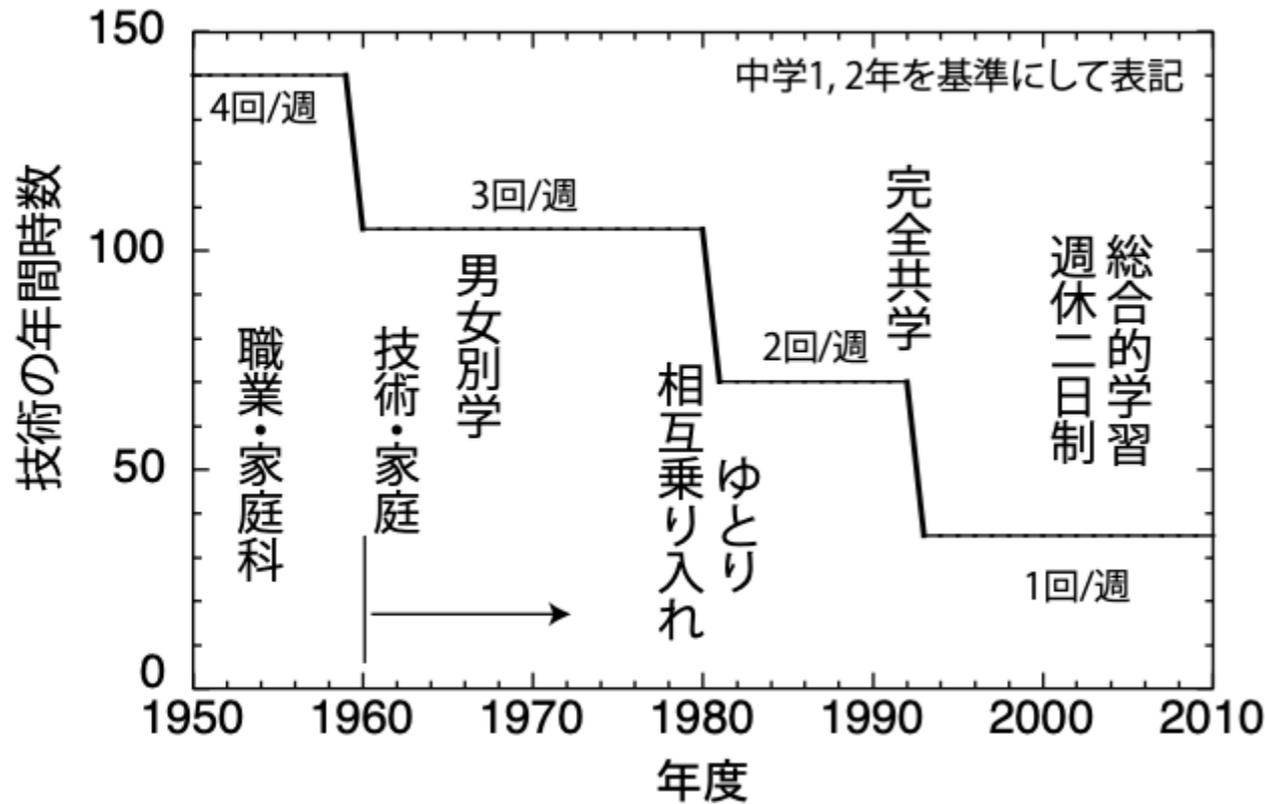
都道府県別医師偏在指標



診療と競争原理
 新潟大学の医学教育に問題
 国家試験に合格できない
 研修指定病院の人気なし
 新潟県の医師不足

話題提供6 理工系受験者の志願倍率低下

少子化+理科離れ→ で科学・技術の質・量の低下から人材育成が困難



技術の授業の国際比較

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	教科名
スウェーデン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	手工科
イギリス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			技術科
ロシア	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		技術科
台湾	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		生活技術
ドイツ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			州ごと
アメリカ	▲	▲	▲	▲	▲	●	●	●	○	○	▲	▲	州ごと
フランス	△	△	△	●	●	●	●	●	●	○	○	○	技術科・他
韓国			●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	技術・産業科
日本							●	●	▲				技術・家庭科

● 必修、○ 選択必修、▲ 選択、△ 他教科と統合して実施

